

TRULY調査報告抜粋Ver

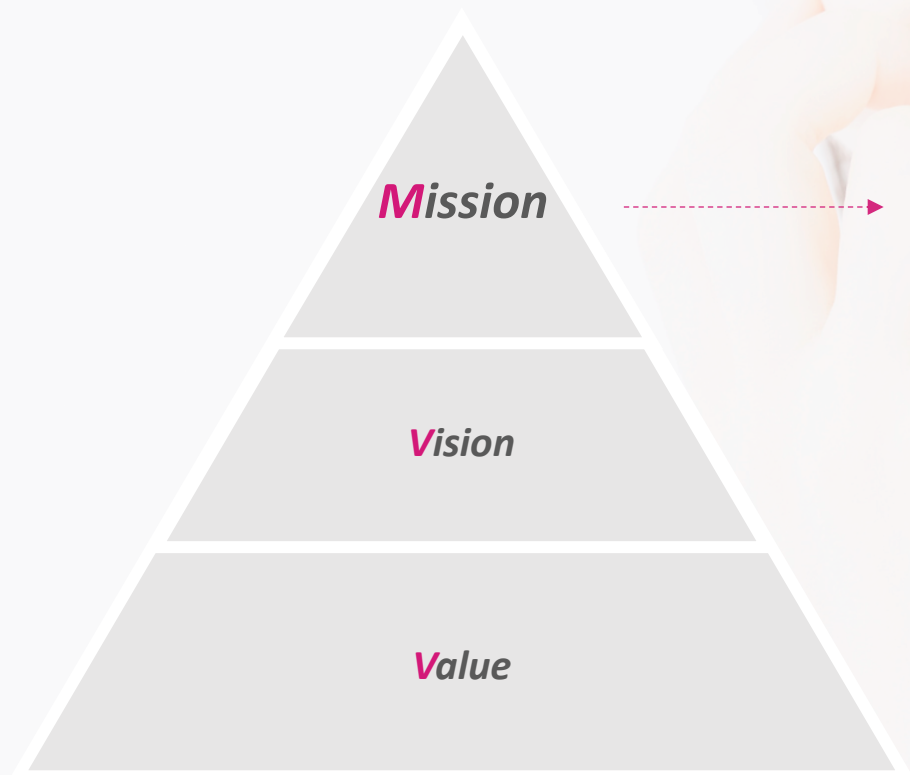
更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙 @渋谷区@神戸市 自治体連携

「令和3年度 フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」

【2022年2月18日】

TRULY

TRULY 's VALUE



閉ざされた悩みに向き合い 男女が理解し合える社会へ

女性が自分らしく、ずっとキャリアを継続するために。

TRULYは、更年期の先まで、
どこよりも寄り添う、フェムテックカンパニーです。

STEP 1 知る

女性医師や専門家による従業員全体向けの
健康リテラシーコンテンツを
セミナー、動画、記事で提供

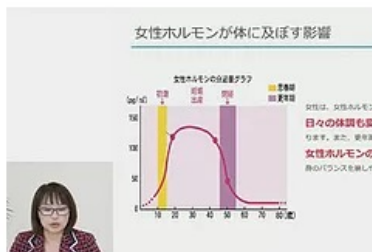


ヘルスケアセミナー

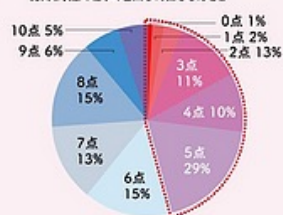
健康経営に欠かせない「知っておきたい
女性の健康」をテーマに、男女が働きや
すい職場づくりについて講演

ヘルスケア動画

生理、PMS、妊娠、妊活、産後、更年期
(男性含む) など、仕事に密接する健康
課題について分かりやすく解説



更年期症状や更年期障害によるパフォーマンスの変化(※318)
元気な状態の仕事の出来を10点とした場合



記事コンテンツ

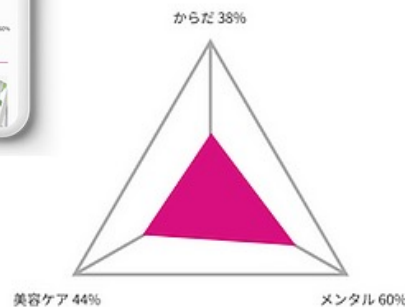
女性の健康とライフスタイル、キャ
リアについて、男性の更年期など、
幅広い分野について医師や専門家が
監修

STEP2 調べる

医師や専門家監修のセルフチェックで、
現在の心やからだの悩みの状態を確認できます。



あなたの更年期度



今の自分の身体や心の状態を
正しく知るためのセルフチェック

STEP3 相談する

人に話せない、病院に行くべきかわからない...
というような悩みでも、医療の専門家が
親身に寄り添い、お応えします。

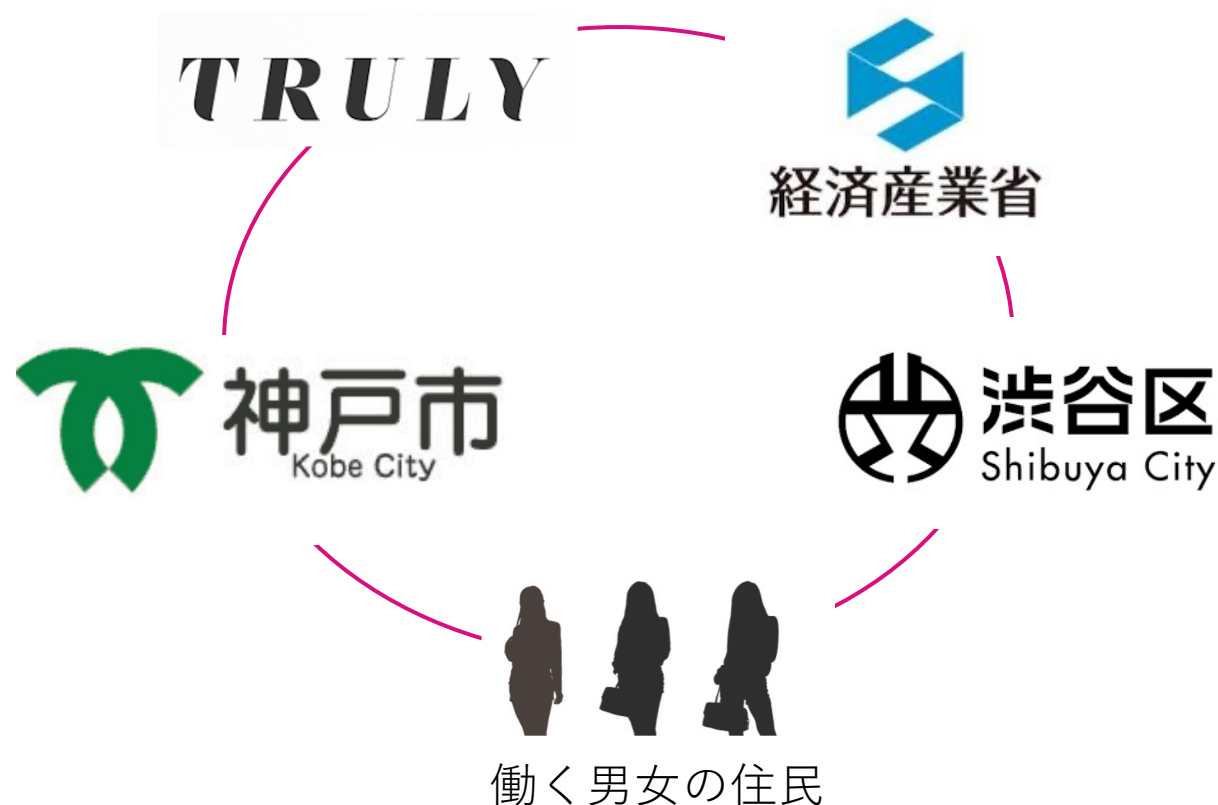


相談ジャンル

- 生理・PMS
- デリケートゾーン
- 妊娠・出産
- 更年期
- メンタル・不眠
- 性に関すること
- パートナーシップ
- その他

「更年期ケアの重要性を可視化し、社会へ啓蒙@渋谷区@神戸市 自治体連携」

TRULYの法人向けサービスを活用した、渋谷区民、神戸市民モニターの実証実験



「我慢せず、理解が進み、結果キャリアをあきらめない」

「更年期の対策行動」を「ピンクリボン」のようなオープンアクションへ！

女性個人の変容

女性の女性ホルモンの変動、心身に起こりやすい変化を知り、
自身の健康状態を理解し、正しいケア&対策する

社会の変容

男性や企業を含む社会全体で、更年期を新たなケア分野として
正しく向き合い、タブー視せず、理解し合おう

働く女性のウェルビーイングの向上

更年期の不調を我慢せず、解決策を見つけ、周りからの理解も得られることで、
カラダやメンタルの不調からキャリアをあきらめずに、自分らしく働き続ける環境をつくる

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」

渋谷区、神戸市のモニターのみなさまの アンケート結果のご報告

TRULY

更年期の悩みに、信じられる情報を

ステップ①

事前調査

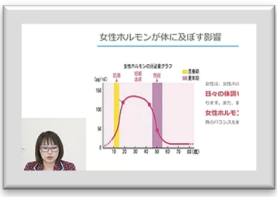
計89名

事前調査	30代	40代	50代	合計
渋谷区	27	21	10	58
神戸市	0	15	16	31
計	27	36	26	89

ステップ②

TRULY使用

チャット相談 ヘルスリテラシー動画



ステップ③

事後調査

計53名
(両方回答は51名)

事後調査	30代	40代	50代	合計
渋谷区	8	14	6	28
神戸市	0	12	13	25
計	8	26	19	53

男性向けアンケート

計39名（渋谷区12名、神戸市27名）

ステップ①

事前調査

ステップ②

TRULY使用

ステップ③

事後調査

調査参加者の9割以上は有職者、25%前後が管理職。
なお、調査対象者の中で過去に就業経験が無い人はゼロ。

年代は、渋谷区は30代～50代。神戸市は40～50代。

計	27	36	26	89
---	----	----	----	----



計	8	26	19	53
---	---	----	----	----

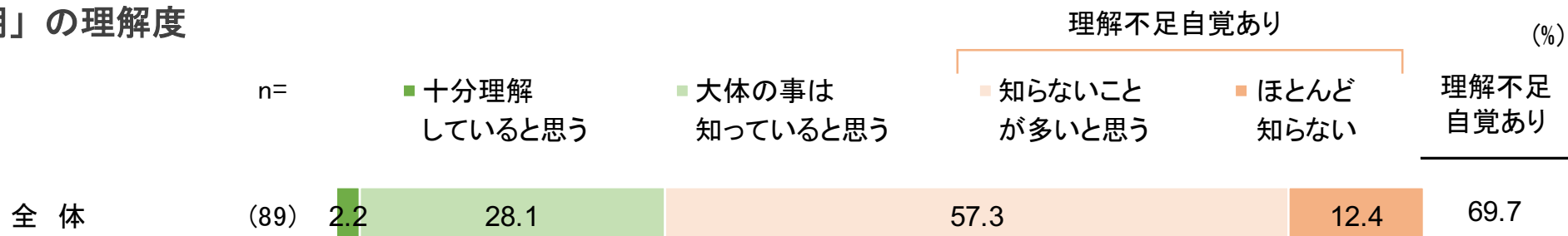
男性向けアンケート

計39名（渋谷区12名、神戸市27名）

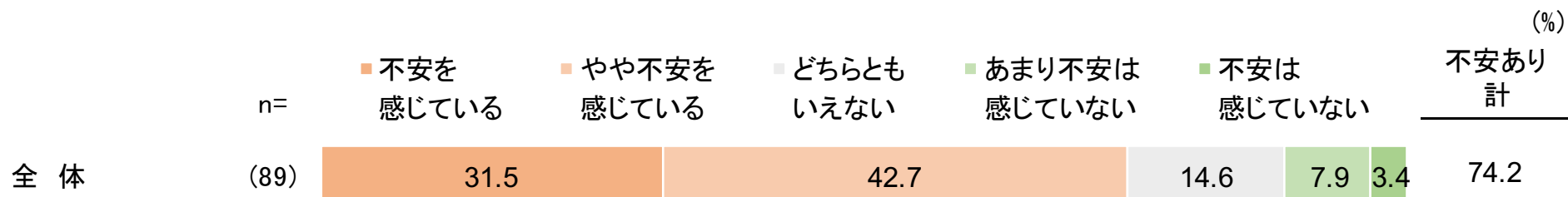
p.9参照 年齢差に注意
・【事前】の方が若い
・渋谷区の方が若い

- ・更年期はの理解度は、7割が分からないと回答
- ・不安を感じている人も7割を超える

■「更年期」の理解度



■「更年期」に対する不安レベル



1.更年期の特徴

TRULY

更年期による不調を感じた割合は65%
40~50代の《神戸モニター》では
「生理・PMS」と「更年期」の不調の経験は同等。

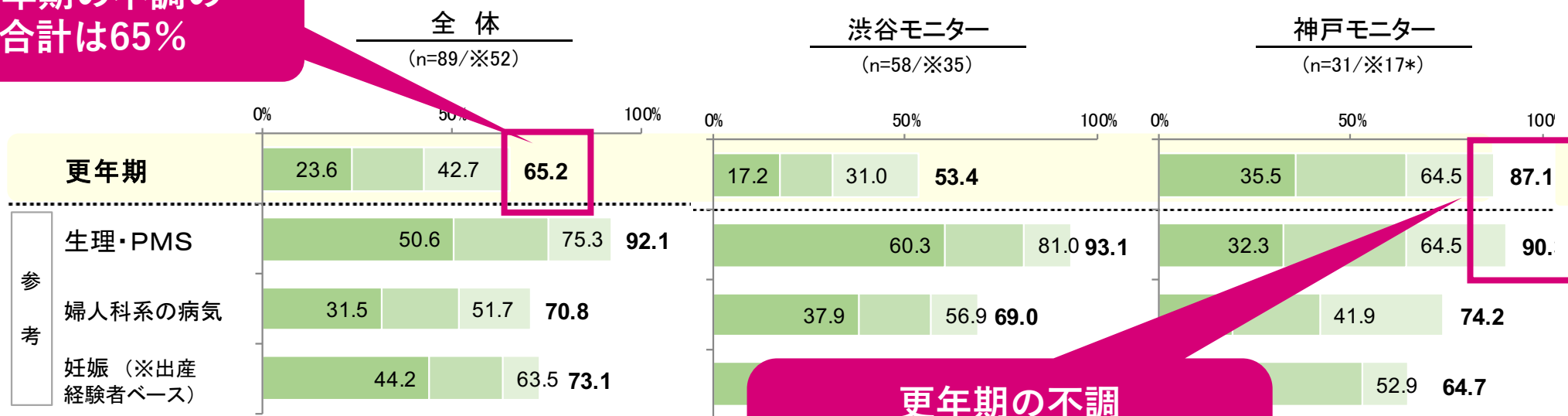
■「更年期」による不調経験

更年期の不調の
合計は65%

a: 不調経験あり計
(不調を感じた+やや
+あまり感じなかった)

c b a

b: 不調を感じ+やや
c: 不調を感じた

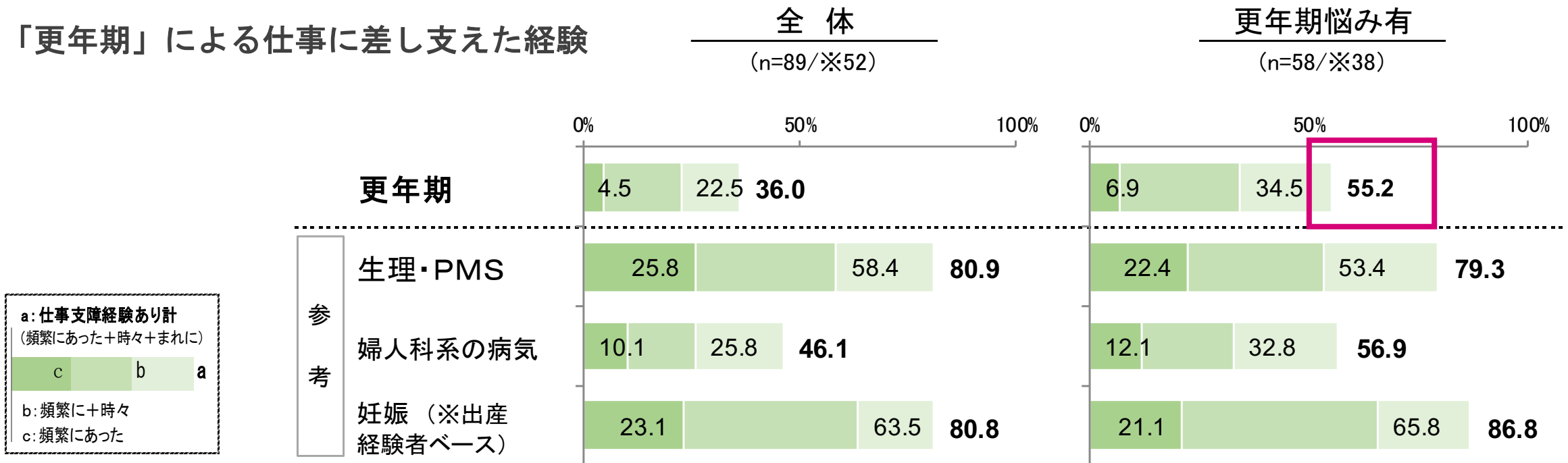


更年期の不調
は、生理・PMSと
同程度。

* n<30は参考値

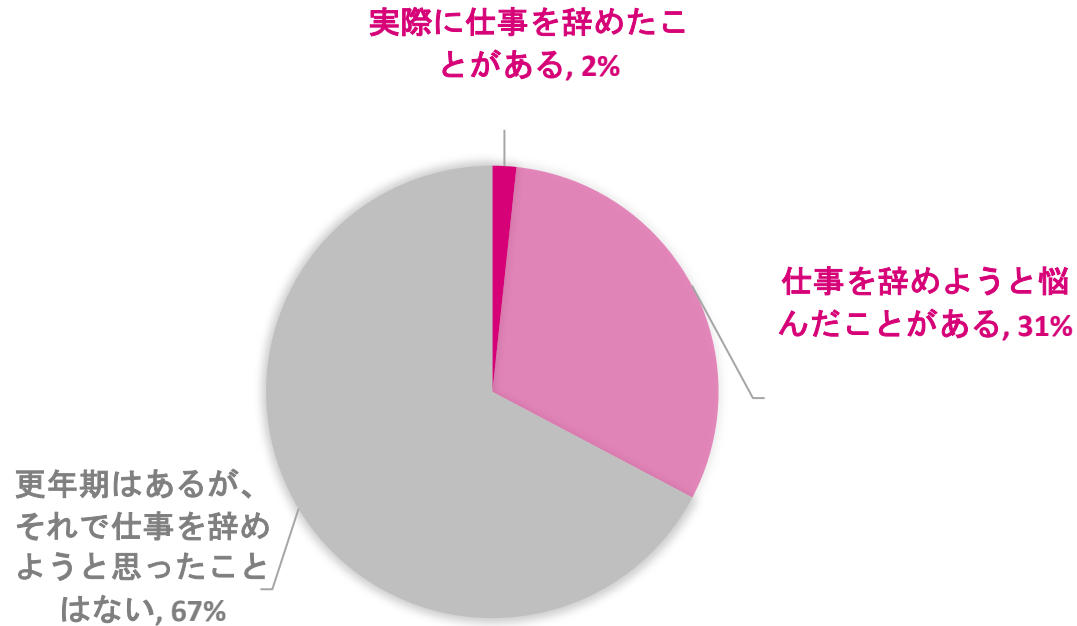
更年期によって仕事に差し支えた経験がある人は、
悩みがある人では5割を超える。

■「更年期」による仕事に差し支えた経験

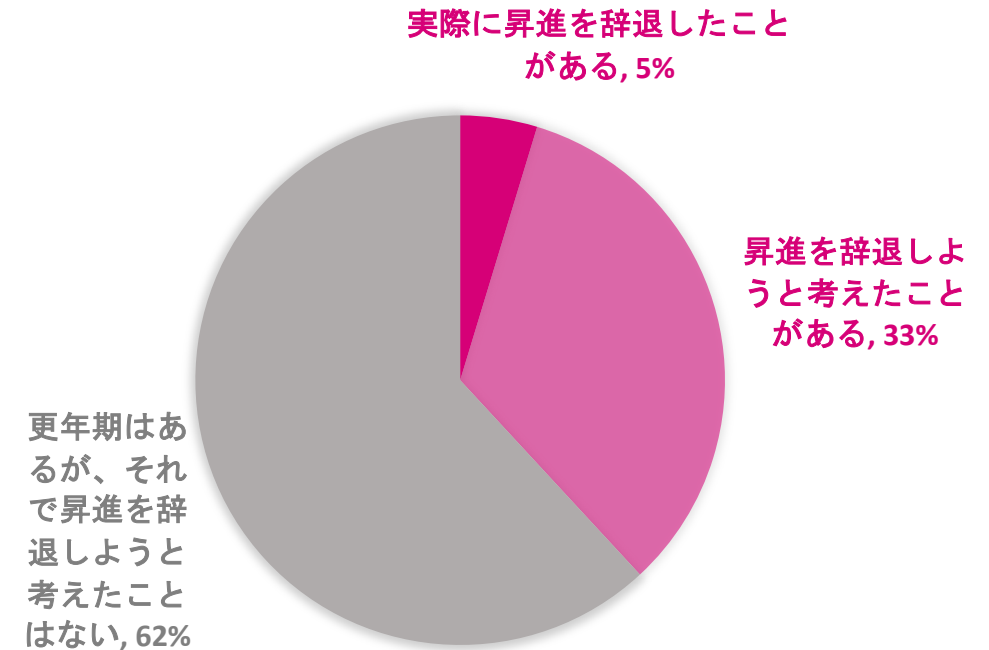


更年期の不調により、33%が仕事を辞めようと悩んだり、
昇進の機会があった人は、38%が昇進辞退を考えたことがある。

■更年期による仕事での辞職検討の経験
(悩みありn=58)



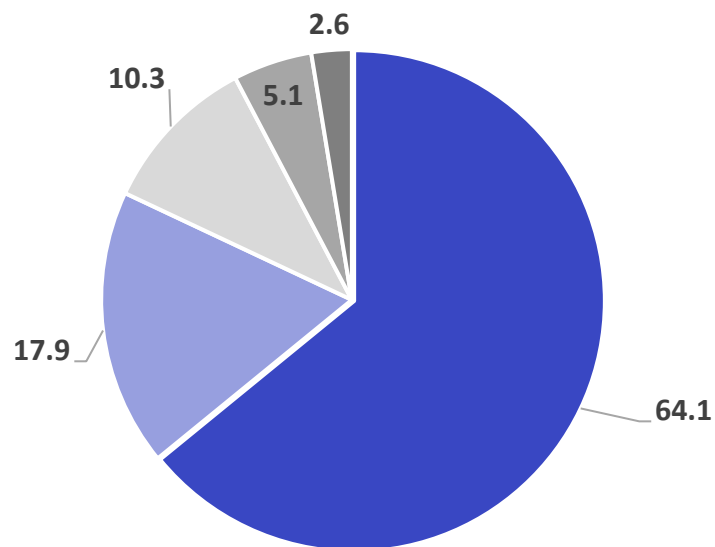
■更年期による仕事での昇進躊躇・辞退の経験
(悩み有り×昇進機会ありn=21)



【男性が思う仕事の影響】
女性ホルモンの崩れによる体調不良が、
「日々の仕事に影響する」は82%に対し、「キャリアや昇進に影響する」は39%

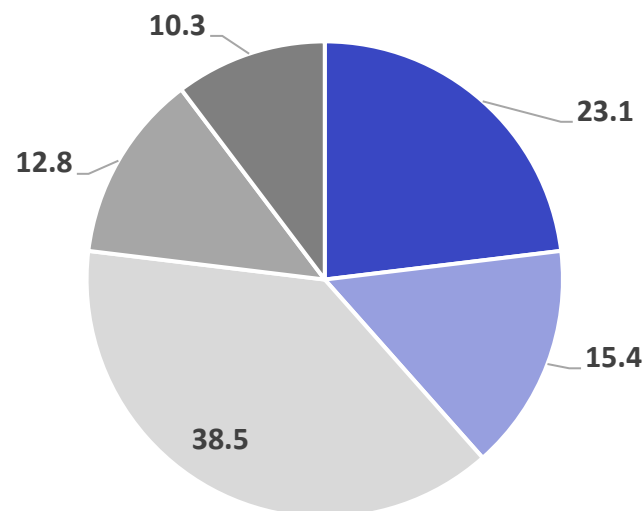
■生理や更年期など、女性ホルモンの崩れによる体調不良による仕事への影響

日々の仕事



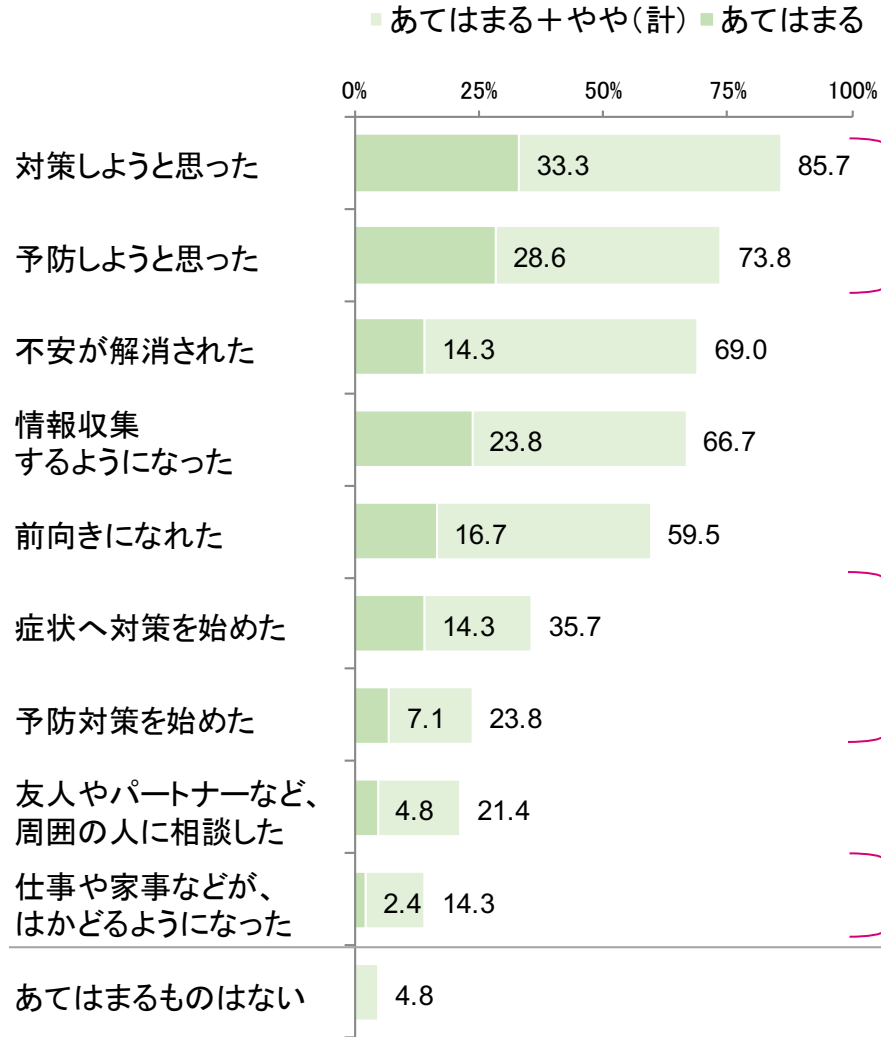
■ 及ぼすと思う ■ やや及ぼすと思う ■ どちらともいえない
■ あまり及ぼすと思わない ■ 及ぼすと思わない

キャリア・昇進



■ 及ぼすと思う ■ やや及ぼすと思う ■ どちらともいえない
■ あまり及ぼすと思わない ■ 及ぼすと思わない

■TRULYサービスを利用しての意識変化



対策意欲の
変化が7～8割

態度変容が
2～3割

仕事への良影響
が1割

「更年期については、対処法がわかったので、
やみくもに不安ということはなくなった。」
(44歳 渋谷)

「自身の健康について気を遣おうと思えた。」
(38歳 渋谷)

「自分の悩みをどこにも相談できなかったが、
どうしたらいいかが分かりスッキリした。今までは病院に行くのを
諦めていたが、近い内に新しく探し直そうという気にな
っている。」(45歳 神戸)

「受診を勧められたので、受診の予約を取りました。」
(52歳 神戸)

「相談ができる場所があれば更年期も乗り越えられる
と思った。チャットで相談できるのは、不安を素早く
解決できるので安心できました。」(45歳 神戸)

・全体の「あてはまる+やや(計)」の多い順にソート

「更年期の未来会議2030」を開催し、実証実験の成果報告および
更年期世代の男女が働きやすい社会の実現に向けて産官学で議論を行う

VISION CONFERENCE

更年期の未来会議 2030

更年期世代の男女が働きやすい社会の実現に向けて産官学で議論

経済産業省 令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証事業」

TRULY × 渋谷区 × 神戸市

2022.2.1 TUE. 13:00 - 17:15

📍 SOIL (Shibuya Open Innovation Lab)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷一丁目13番9号 渋谷たくぎんビル 7階

モデレーター 朝日新聞社

経済産業省 春口 浩子

行政 渋谷区・神戸市

専門家 医師 / 宋 美玄先生

予防医学研究者 / 石川 善樹先生

TRULY 二宮・真坂・垂水・成田・村越

更年期の経験を、良いものにしていく。
男女共に、自分の心と体を大切にしている。

TRULYは更年期を女性だけのものとしてとらえるのではなく、男女が互いを理解し自身を大切にできる社会にしていきたい。更年期をネガティブな「課題」としてとらえるのではなく、上手に付き合い、ポジティブな経験にしていけるように変えていきたいという思いが込められている。

実証実験へご協力いただいた渋谷区・神戸市の皆様に感謝いたします。

《更年期の未来会議参加者》

- ・経済産業省 九州経済産業局
春口浩子さま
- ・渋谷区 区民部
グローバル拠点都市推進部
田坂克郎さま
瀬野小枝子さま
- ・神戸市 企画調整局
男女共同参画センター
三和田 智子さま
- ・神戸市 医療・新産業本部
新産業課：武田 卓さま
- ・丸の内の森レディースクリニック
院長/医学博士 宋 美玄先生
- ・予防医学研究者/医学博士
石川 善樹先生
- ・TRULY：二宮、真坂、垂水、村越



Youtube : https://youtu.be/ehhh6rci_ko ~VISION会議ダイジェスト~